

船舶事故調査報告書

平成29年5月18日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 庄 司 邦 昭（部会長）
 委員 小須田 敏
 委員 根 本 美 奈

事故種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成28年8月8日 16時17分ごろ
発生場所	新潟県佐渡市姫津漁港 姫津港北口灯台から真方位147° 210m付近 （概位 北緯38° 05.1′ 東経138° 14.5′）
事故の概要	水上オートバイ ^{スィフト ジュニア} Swift Jr は、遊走中、岸壁に衝突した。 Swift Jr は、船長及び同乗者が負傷し、船首部に破損を生じた。
事故調査の経過	平成28年9月26日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	水上オートバイ Swift Jr、5トン未満 253-22813新潟、個人所有 2.70m (Lr) × 1.11m × 0.46m、FRP ガソリン機関、89.73kW、平成10年7月
乗組員等に関する情報	船長 男性 25歳 特殊小型船舶操縦士 免許登録日 平成27年6月16日 免許証交付日 平成27年6月16日 （平成32年6月15日まで有効） 同乗者 女性 21歳 海技免状等 なし
死傷者等	重傷 2人（船長及び同乗者）
損傷	船首部に破損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 なし、視界 良好 海象：海上 平穏
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者1人を乗せ、平成28年8月8日16時15分ごろ‘姫津漁港内の岸壁’（以下「本件岸壁」という。）を出発した。 船長は、同乗者を前部座席に腰を掛けさせ、その後方に自らが立った姿勢で同乗者の肩越しに操縦ハンドルを握り、姫津漁港内で旋回、蛇行等の遊走を行った後、本件岸壁に戻ろうと旋回した。（写真1参

照)

船長操船場所

同乗者乗船場所

本船



写真1 船長及び同乗者の乗船場所

本船は、旋回して直進し、船長が減速しようとしてスロットルレバーを戻した際、同乗者が操縦ハンドルと一緒にスロットルレバーを握ったので、加速しながら本件岸壁に向かう態勢となり、船長が右側にハンドルを取ったものの、16時17分ごろ船首部が本件岸壁に衝突した。(写真2参照)

操縦ハンドル

スロットルレバー



写真2 本船のスロットルレバー

船長の知人は、本事故時、本件岸壁にいてドンという音を聞いて振り返ると、船長及び同乗者が本船から投げ出されて岸壁にぶつかる目撃し、知人の家族に水上オートバイで救助に向かわせた。

船長及び同乗者は、救助に向かった水上オートバイで本件岸壁に取り付けていたはしごまで運ばれ、それぞれ自力で本件岸壁に上がり、ドクターヘリで病院に搬送された。

船長は左^{じょうこつ} 橈骨遠位端骨折、同乗者は右第4腰椎横突起骨折及び頭頂部裂創と診断された。

(付図1 事故発生場所概略図 参照)

その他の事項

船長は、約1年の水上オートバイの操縦経験を有し、約20回本件岸壁付近を遊走していた。

同乗者は、初めて水上オートバイに乗船し、後部座席に乗ると濡れると思い、船長に前部座席に座ることを申し出た。

	<p>同乗者は、蛇行遊走で恐怖を感じており、本船が本件岸壁に戻ろうと旋回した後、恐怖から操縦ハンドルと一緒にスロットルレバーを握り締めた。</p> <p>本船の取扱説明書の安全情報には、同乗者を操縦者の前に乗せないよう記載されていた。</p> <p>船長及び同乗者は、救命胴衣を着用していた。</p>
<p>分析</p> <p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象等の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、姫津漁港内において遊走中、船長が前部座席に同乗者を乗せていたことから、旋回して本件岸壁に向かう態勢となった際、恐怖を感じた同乗者が操縦ハンドルと一緒にスロットルレバーを握り締め、加速しながら本件岸壁に衝突したものと考えられる。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が、姫津漁港内において遊走中、船長が前部座席に同乗者を乗せていたため、旋回して本件岸壁に向かう態勢となった際、恐怖を感じた同乗者が操縦ハンドルと一緒にスロットルレバーを握り締め、加速しながら本件岸壁に衝突したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水上オートバイでは、同乗者を操縦者の前に乗せないこと。

付図1 事故発生場所概略図

